

お手入れの方法

ご使用後はいつまでも清潔にご使用いただく
ために必ずお手入れください。

本体及びふた

- ①湯で薄めた台所用洗剤を柔らかい布に含ませ、固く絞り、汚れをふきとってください。
②柔らかい布でからぶきしてください。
※本体は水洗いできませんので、こまめにお手入れをするようにしてください。

内容器

- ① 内容器をスポンジなどできれいに水洗いしてください。
(アルマイトにキズがつくおそれがありますのでご注意ください)
 - ② 内容器の水を捨ててください。
 - ③ 乾いた布でふいて、ふたをしないで内部をよく乾かしてください。
- ※ 内容器はこまめにお手入れをするようにしてください。

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

- 漂白剤は使用しない。 サビ・穴あきなど故障の原因。
- シンナー・ベンジン・金属たわし・たわし・みがき粉・クレンザー・化学ぞうきん・台所用以外の洗剤・漂白剤などは使用しない。
傷・サビなど故障の原因。
- 本体は丸洗いできません。 水が侵入し、サビが発生したり、他のものを汚す原因。
- 長時間ご使用にならないときは、よくお手入れをして汚れを落とし、十分乾燥させて高温多湿を避けて保管する。

こんなときは

次の項目について確認をおこなってください。いずれの場合にもあてはまらない場合は、お客様相談窓口へご相談ください。

症 状	確 認 す る と こ ろ	処 置
■飲みものが ●コックの注ぎ □よりもれる ●コックの取っ け部よりもれ る	コックの中に何か挟まって(つまって)いませんか？	水を入れて異物を流してください。
	コックの本体が緩んでいませんか？	コックナットをきっちりしめなおしてください。

※コック・各パッキン類は消耗品です。1年を目安にご確認ください。

アフターサービス部品について

本取扱説明書に記載されている製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年となっております。その他、製品に関してのお問い合わせにつきましては、お買上げの販売店もしくは弊社のお客さま相談窓口にてご相談ください。

消耗部品のご購入について

製品型名・容量・色柄・部品の正しい名称をご確認のうえ、下記方法でお求めください。
(製品型名は製品背面に記載されています)

- ① ホームページ…………… トップページのオンラインショップからお求めください。
(取扱部品が限られておりますが、ご了承ください)
- ② 販売店…………… ピーコック製品を取扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③ お客様相談窓口……… お電話もしくはFAXにてお申込みください。

部 品 名
INW型 ふた
INW型 内ふた
INW型 コップセット(大・小)
INW型 コックセット(コック・パッキンセット)
INW型 パッキンセット(コックパッキン・コックワッシャー・コックナット)
INW型 脚

※各消耗部品については、各部のなまえの項目をご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.the-peacock.co.jp>

お客様相談窓口

0570-094891

- 受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00
月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除く）
- ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ
06-6453-9489
- FAXでのお問い合わせ FAX番号 06-6453-9589
製品の型名（品番）・お問い合わせ内容と、お客様のお名前・ご住所・
電話番号・FAX番号を記入のうえ、FAXでお問い合わせください。



ピーコック魔法瓶工業株式会社

本社 〒553-0002 大阪市福島区鷺洲5丁目12番20号

Peacock

ダブルコックキーパー

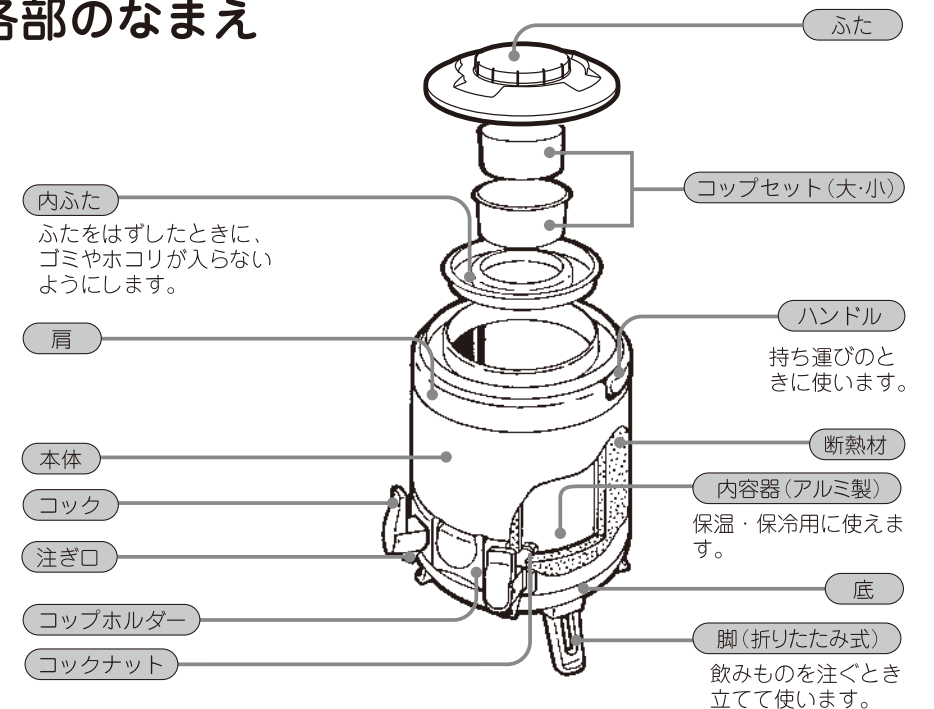
(保温・保冷型)

INW型

取扱説明書

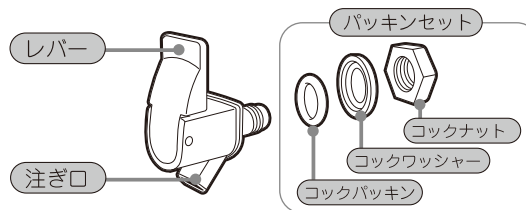
このたびは、ピーコック製品をお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明
書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

各部のなまえ



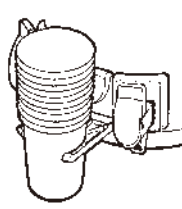
コックセット

コック レバーを手前に軽く引くだけで注ぎ口から飲みものが注げます。また、レバーを倒す角度により少量注水と連続注水ができます。



コップホルダー

市販の紙コップを重ねて
置くことができます。



取扱説明書中のイラストは、実際のものとは異なる場合があります。

後々のため、この取扱説明書を大切に保管してください。③

安全上のご注意

もれやあふれはやけどや他のものを汚す原因となります。

●飲みものの保温・保冷以外に使用しない。

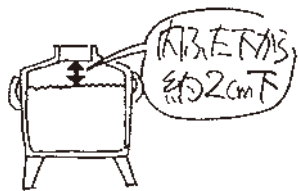
- 飲料水以外のもの（炭酸飲料・みそ汁及びドライアイス等）は入れないでください。（内容器の損傷・変色の原因となります）



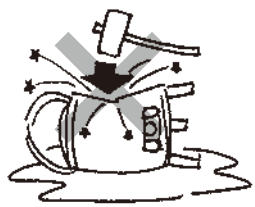
- 本体のまる洗いはしない。（水が侵入し、サビが発生したり、他のものを汚す原因）



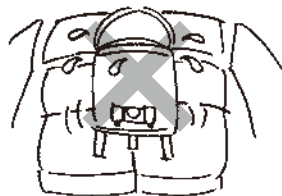
- 飲みものの量は内ふたから約2cm下で止める。（入れ過ぎるとあふれることがあり、危険）



- この製品は密閉容器ではありません。製品を転倒させたり強い衝撃をあてない。（変形し、もれなどの故障の原因）



- 強い振動をあてない。特に車などで持ち運ぶ際は、容器を空の状態にする。飲みものを入れたままの状態での持ち運びは絶対にしない。（他のものを汚す原因）



- ストーブやコンロなど火のそばに近づけない。（変形・変色の原因）



- 酸性およびアルカリ性などの飲料水、水質改善材（備長炭等）、特にアルカリイオン水などは入れない。（内容器に変色、腐食などが発生したり、穴があき、飲みものがもれ他のものを汚す原因）

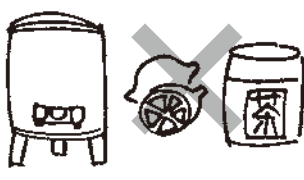


- プラスチック袋（製品袋）を頭から被ったり、顔を覆ったりしない。（窒息するおそれ）
- パソコン・携帯電話・デジタルカメラなどの精密機械の近くでの使用はしない。（万一飲みもののもれがあった場合、精密機械の破損の原因）
- 改造や分解修理はしない。（故障や事故の原因）
- 特殊石や木炭などを入れて、水の浄化に使用しない。（内容器の損傷・変色の原因）
- お子様の手の届くところでの使用はしない。（やけどなど、危険）

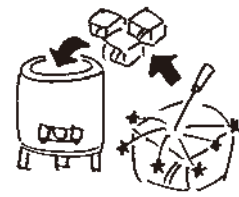
- シンナー・ベンジン・化学ぞうきん・みがき粉・たわし・クレンザー・台所用以外の洗剤・漂白剤などは使わない。（キズがついたり、サビ・故障の原因）



- 果肉・お茶の葉、固形物などを入れますと、コックからの水の流れが悪くなることがあります。（もれる・つまるなど故障の原因）



- 氷を入れる場合は先に飲みものを入れてから、次に小さく砕いた氷を静かに入れる。（内容器にキズがついたり、腐食・故障の原因）



- 注湯（注水）操作後、コックの注ぎ口から“しずく”が落ちることがあります。（特にコック内に残っている残留水滴が数滴こぼれることがあります）そのときは、しずくが落ち切るのを待ってからコップをお取りください。（他のものを汚す原因）



- 飲みものを長時間保存しない。（変質や腐敗のおそれ）



- ご使用後はできるだけ早く内容器の内部をよく洗い、ふたをしないで内部をよく乾かしてください。（飲料水を残ったまま放置しますと変色や悪臭が発生し、内容器の劣化の原因になります）



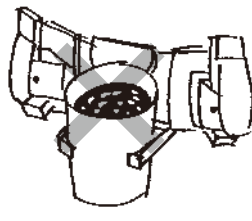
- ご使用中に、本体に濡れたような水滴が付く場合があります。この症状は水もれではありません。（水蒸気が凝結して水滴となる結露現象です）



- 本体に腰をかけたり、上に重いものをのせたりしない。（故障・けがの原因）



- 飲料水の入ったコップはコップホルダーに差し込まない。（やけどや他のものを汚す原因）

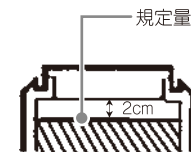


ご使用方法

ご使用前に内容器・ふた・コップ・内ふたは十分お手入れください。

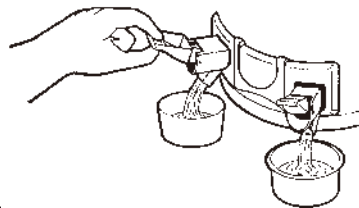
1 飲みものを入れるときは

- ①ふたを左まわしにしてはずし、コップ及び内ふたを取りはずしてください。
- ②飲みものの量は図の規定量までにしてください。
- ③コップ及び内ふたをセットし、ふたをゆっくりと右にまわし取りつけてください。



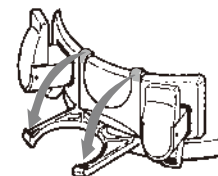
2 飲みものを注ぐときは

- ①レバーを手前に軽く引くだけで注ぎ口から飲みものが注げます。また、レバーを倒す角度により少量注水と連続注水ができます。・2ヶ所同時に注ぐこともできます。コックのレバーを軽く上げると止まります。



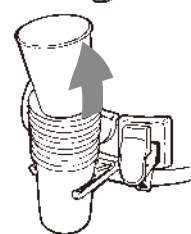
3 コップホルダーを開くときは

- ①コップホルダー上部を指で引くようにして手前に倒します。



4 紙コップを取るときは

- ①コップホルダーに紙コップを差し込みます。
- ②紙コップを上から順にお取りください。



5 コップホルダーを閉じる

- ①コップホルダーの上部を指で押して閉じてください。
- ※コップホルダーに強い衝撃をあてないでください。破損したりはずれたりします。はずれた場合はイラストの様に前面パネルに取りつけてください。

